

## 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 20-019	
研究課題名	左室駆出率が50%未満の心機能低下症例における癌罹患率を調査するための後方視的研究
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	電子カルテやがん登録情報システムに保存されている病歴、心臓超音波検査結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
研究の概要・目的・意義	<p>心臓病と癌では、炎症、酸化ストレス、増殖因子、老化といった危険因子を共有しており、これらが双方の発症に関与していることが判明しています。</p> <p>実際にアメリカや日本において、心不全患者さんにおける癌の罹患率が増加していることを示した報告もあります。</p> <p>しかし先行研究においては、研究の対象となる疾患のすべてを心不全患者さんとしており、より炎症、酸化ストレス、増殖因子、老化といった危険因子が強く発現していると考えられる心機能低下患者さんにのみ着目した研究は少ないのが現状です。</p> <p>本研究では、心機能低下患者さんの2018年12月31日までに発生した癌の罹患率を調査することにより低心機能、癌の発生の危険因子を明らかにすることを目的としています。</p>
研究期間	倫理審査委員会承認日から2022年3月まで
利用または提供する情報の項目	病歴、血液検査結果、心臓超音波検査結果、がん情報
対象者及び対象期間	当院において、2011年1月1日～2016年12月31日に心臓超音波検査で左室駆出率が50%以下の心機能低下を認めた患者さん
利用の範囲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟大学 循環器内科</li> <li>・新潟市民病院 循環器内科</li> </ul>
試料・情報の管理について責任を有する者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟大学 循環器内科 南野 徹</li> <li>・新潟市民病院 循環器内科 田中孔明</li> </ul>
問い合わせ先	新潟市民病院 循環器内科 田中孔明 Tel 025-281-5151(代表)
共同臨床研究機関	新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科
備考	